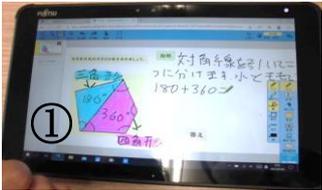
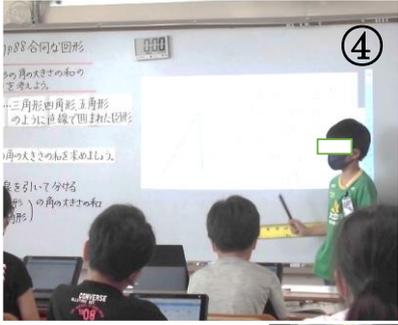


5年1組	
実施日：2021年7月5日(月) 2校時	
教科・単元：算数	
使用したICT機器 ■タブレットパソコン(先生機1台、児童機27台) ■ビデオプロジェクター	使用した教材他 ■SKY MENU Cloud(発表ノート)
授業の様子1   	<p>■多角形の内角の和の求め方を考える授業の様子です。前は四角形でしたが、今回は頂点の数が増えていきます。</p> <p>■前回の授業は「(疑似)遠隔授業」という前提条件を設けたためTeamsを使い、別教室からpptで作成した「問題」を配布しましたが、今回は教室での通常の授業ですので、SKY MENUの発表ノートを使用しました。※①</p> <p>■先生から送られてきた「問題」を一旦提出した後、グループで話し合っており、再度纏めたものを提出し、初めボードに投影して発表しました。※②③</p>
授業の様子2  	<p>■発表ノートで、まず五角形の角の大きさの和を求める「問題」が配布され、各自が「答え」を提出(返信)しました。その後六角形と七角形の「問題」へと続きました。※④</p> <p>■先生が「提出」されたもののなかから2名の「答え」を並列で投影して、それぞれの考え方の違いを見て行きました。※⑤</p> <p>■児童は、送られてきた多角形に対角線を引いて「答え」を考えるなかで、一定の決まりがあることを学習しました。</p>
備考(感想など) <p>■SKY MENUがGIGAスクール版に変わったことで、児童機の画面の状態がリアルタイムで把握できなくなりましたが、対応策として発表ノート使用時には複数回提出させたり、先生が教室を随時移動して各児童の作業の進捗状況を把握するようにしています。また、児童機の画面ロックもできなくなりましたので、使用時以外は常にタブレットを閉じるように指導しています。</p> <p>■タブレット上で「問題」を配布して「答え」を提出させる方法は、(前回報告の)Teamsの「課題」や「ファイル」の応用も考えられると期待していましたが、実使用での検証で、機能/使い易さの両面で発表ノートのほうが優れていることが、あらためて確認できました。これまでのClassに比べると使える機能は大幅に減少しましたが、今後も発表ノートがタブレットを使った授業でのメインツールになると思いますので、少しでも不足機能を補完できるよう、引き続き先生方と知恵を絞りたいと考えます。</p>	